

# 「学友人道奉仕世界賞ゾーン受賞者」に 第 2690 地区の財団学友

2011 - 12 年度倉敷東 RC 会長 遠藤 堯之

東日本大震災に対するロータリーの援助の中で、財団学友たちが外国からの多くの支援を仲介してくれました。その中のひとり、第 2690 地区財団学友の角南有紀さん(2007 - 08 年度 国際親善奨学生・イタリアナポリ国立音楽院大学院留学・倉敷東ロータリークラブ)が、2011 - 12 年度「学友人道奉仕世界賞ゾーン受賞者」(第 3 ゾーン)に選ばれました。その活躍の様子をご紹介します。

東日本大震災発生から 3 日後の 3 月 14 日、角南さんを通じ、イタリア・ナポリのロータリークラブ(RC)から、倉敷東 RC へマッチング・グラントで津波の被災地を救援したい、とのメールが入りました。倉敷東 RC は、被災地宮城県<sup>\*</sup>の友好クラブ築館 RC に協力をお願いし、10 万ドルのマッチング・グラントを実施して、津波で壊滅的な被害を受けた南三陸町へ 29 人乗りマイクロバス 1 台とハイブリッド乗用車 1 台を寄贈しました。震災の混乱の中で、イタリアとのマッチング・グラントを進めるには、



言葉の壁もあって大変でした。角南さんは、イタリア留学中のカウンセラーであったロータリアン夫妻や、第 2100 地区ガバナーと日本との間でマッチング・グラントの実施を支援してくれました。ナポリのローターアクトクラブと 7 ロータリークラブの募金から始まったこの支援は、イタリアのロータリークラブ全 10 地区が参加する 10 万ドルものマッチング・グラントになりました。これも留学中、歌手活動を通じて、角南さんの地域への貢献があったからだと思います。

角南さんは、ナポリ日本領事館主催の震災支援チャリティーに日本人会代表として参加したり、また日本でのチャリティーショーにも参加しました。

現在イタリア在住の角南さんは、4 月、岩手県民オペラに出演のため帰国した際、南三陸町を訪問しています。6 月には、世界的に有名なイタリア・サンカルロ歌劇場主催のオペラに準主役として出演するなど、日本、イタリア両国で活躍しています。

また同じ 6 月角、南さんは、南三陸町佐藤仁町長から「復興応援大使」の委嘱を受けています。(第 2690 地区 岡山県)



## Annotation

学友人道奉仕世界賞

(Global Alumni Service to Humanity Award)

「超我の奉仕」というロータリー精神の模範となる優れた活動を行い、職業上の功績を残したロータリー財団学友をたたえる賞です。毎年、34 の各ゾーンから推薦され、ゾーン入賞者の中から、1 人が世界賞受賞者となります。

